

開成の杜

第110号 ●2019年10月7日 ●郡山女子大学大学院 ●郡山女子大学 ●郡山女子大学短期大学部 ●郡山女子大学附属高等学校 ●郡山女子大学附属幼稚園

●発行所／学校法人郡山開成学園 〒963-8503 郡山市開成3丁目25番2号 ☎ 024(932)4848(代) <http://www.koriyama-kgc.ac.jp> ●発行人／学園長 関口 修



学園の中庭をのぞむ

(撮影 山口郁生)



理事長・学園長
関口 修

徒然なるままに

近年、連絡事やお知らせなどはメールに因ることが多くなってきました。手書きの温もりが少なくなってきたことに寂しさや懐かしさが残ります。

時の流れとはいえ、スマートフォンとの普及は驚きです。私にはスマホと呼ぶよりは携帯電話の方が心に届きます。スマホやパソコンの機能は煩雑で混乱をきたします。特に、SNSやラインなどのメールは特定の人に送信したつもりでも、不特定者が閲覧することもあり、個人情報保護が心配です。さらに、短文表記が求められるメールは言葉の省略や略語化をするため、誤解を招きやすくなっているようです。日本語特有の繊細な表現能力が失われてはいないでしょうか。

学生・生徒の皆さんには美しい日本語を使うよう心がけてほしいものです。品格ある言葉遣いは人生の宝です。美しい文字を記すことも同様です。文字は人なりと言われるほど大切な素養です。

ここ数年、附属高校の生徒たちは立居振舞いが素晴らしいと、近隣の人々から嬉しい評価を頂くことが多くなりました。人々は好むと好まざるとに拘わらず、他人の評判を懸念し、自己形成を語りつ

つ生活していません。他者評価を大切にすることを自分自身を発見する行為です。自分とは何かと考える人は比較し、自分の特徴を知り、欠点を是正する自己探しは成長のために不可欠です。比較の対象になる人々が沢山いることが求められ、これが学校の始まりなのです。人格形成のためには、お互いを認め、援け合い、互いに成長を目指す行為から友情や信頼が育まれます。利己的な考えからは孤立や引き籠りがうまれるでしょう。

現代の世情を俯瞰すれば、礼節や謙虚な心が忘れられていくと思えてなりません。礼とは社会の秩序を保つための生活規範として作法に則っていることであり、節とは万物の理(ことわり)で二十四節気とか物事の区切り目とか、広くは分別とも解釈されます。

私たち人間の社会は目的のために集団化することから礼儀と節度が生まれます。お互いを尊重する思いから謙虚さが育まれます。個人の美しさとは見目麗しいことではなく、物知り人でもなく、学んだ知識を礼節と共に活用できる人であると思えます。如何に素晴らしい学歴があろうとも、礼節のない人は阻害され疎まれます。

学生・生徒の皆さんに望むことは「学びて後にそれを習う、また楽しからずや」という学問の心と礼節のある微笑みを大切にしてほしいのです。

「小学校教員養成特別プログラム」の実施について

1. 小学校教員養成特別プログラムとは

郡山女子大学と玉川大学との間で結ばれた連携協定により、本学在学学生(中高教諭一種免許取得希望者が玉川大学通信教育課程の科目等履修生としての学修が可能となり、当該所定の単位を充足すれば、卒業時に小学校教諭二種免許状(以下、小二免と略す)が取得できるといふもの。(対象学年・2019年度入学者以降の学生)

2. 実施期間(在籍期間)

2年間のプログラム(大学3年次・4年次にかけて所定の科目単位を修得)

3. 根拠法令

教職員免許法別表第1(第5条関係)、教職員免許法施行規則第3条第1項表備考11

以上を根拠に、本学で中学校及び高等学校一種(家庭)の免許状取得を目的に修得する単位を一部活用することにより、小二免のための単位数を軽減するもので、大学間協定によって特別に認められるもの。

4. 履修方法(①を中心に、②と③を組み合わせて実施)

①テキスト履修…テキストを読み、レポート作成・提出、レポート合格、科目試験受験、科目試験合格により単位修得に至る。
②スクーリング履修…通学して授業を受け、単位修得する方法。玉川大学(東京)等で主に夏季休業中実施。
③教育実習…小学校教育実習。事前事後指導と現場実習とで構成。小学校での実習期間は原則2週間。(実習校により2週間実習不可の場合は4週間)

5. 単位履修の概要

①本学におけるプログラム履修条件

■ 費用内訳(但し、以下は2019年7月時点での見込額)

費目	金額
選考料	20,000円
登録料	15,000円
科目履修料	7,500円×単位数
学修料	8,000円
学生会費	2,000円
入学諸費計	45,000円+(7,500円×単位数) 注:初年度スクーリング登録単位を除く12単位履修の場合135,000円

費目	金額
在籍料	52,000円
学修料	8,000円
学生会費	1,000円
科目履修料	7,500円×単位数
計	61,000円+(7,500円×単位数) 注:教育実習単位を除く8単位履修の場合121,000円

費目	金額
スクーリング受講料	1単位12,000円 注:最少額 48,000円
教育実習受講料	3単位 26,000円 5単位 52,000円 注:2週間の実習が認められない場合

文責 教職課程推進室

指導受講、2年目小学校教育実習)
6. 当該プログラムのメリット
(1)卒業と同時に小二免を取得することができる(その結果、小、中、高の免許保持者となる)。
(内訳)本学修得単位の活用…「66条の6」8単位、「教育の基礎的理解に関する科目」6単位、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」2単位、「教職実践に関する科目」4単位「教育実習Ⅱ」「教職実践演習」4単位

※合計20単位を活用。
(2)福島県教員採用試験受験者(小学校、中学校)に対する選考試験特別での加点対象(6点)
7. コースに関する当該プログラム実施上の注意
対象となる人間生活学科3コース中、福祉コースと建築デザインコースの2コースは、国家試験対策や資格に関する指定科目履修との両立や選択が必要となる(詳しくは各コース担当とご相談ください)。
8. 郡山女子大学教職課程推進室による支援

①科目履修相談…適切で合理的な科目履修について、相談に応じる。
②2年目(大学4年次)6科目11単位の(内、教育実習3単位・1年目事前必修(夏期))

②2年次前期終了時点において(1)令和3年度以降に本学人間生活学科3年生であり、中高一種免許状取得予定であること。
(2)大学2年次前期終了時点で、免許法施行規則第66条の6に位置付く科目合計8単位と「教科及び教職に関する科目」に位置付く「教育原理Ⅰ」、「教職論」、「教育心理学」の6単位を修得済みであること。
(3)小学校教員への志望を持っている者(面接にて資質確認)。
以上3点を教職課程推進室による面接選考試験により確認・選考し、玉川大学に推薦する。
②当該プログラムによる履修単位数27単位(予定・改正法適用のため、変更可能性あり)
・1年目(大学3年次)8科目16単位の(内、2科目4単位はスクーリング必修(夏期))
・2年目(大学4年次)6科目11単位の(内、教育実習3単位・1年目事前必修(夏期))

第55回学園教育充実研究会 「教職員の質的向上」

第55回学園教育充実研究会(大)

②レポート作成支援…学習者の希望に応じ、レポート課題の主旨を解説し、学習法の助言をする。
③科目試験対策支援…学習者の希望に応じ、学習法の助言をする。
④小学校教育実習の実施支援と巡回指導…実習先決定の支援と実習中の巡回指導を行う。
9. 費用(見込)…単位履修が順調に行われた場合
郡山女子大学の学費以外に、1年目 183,000円(概算)

第55回学園教育充実研究会(大)学・短大・事務局職員(部)が9月6日、本学園建学記念講堂を主会場に開催された。本年度のテーマは「教職員の質的向上」と定めた。教職員が協力して大学の教育機能・環境の向上に組織的に取り組むため、個々の職能の質的向上を目指すというものである。このテーマを基に、午前の部は、FD部門とSD部門の合同による研修会、午後の部は、FD部門とSD部門に分かれて研修会の開催を計画した。



SD部門曾田氏氏の講演

大会当日、午後の部は、ハラスメント防止委員会との共催で、ハラスメントに関する研修会をFD部門とSD部門の合同で開催した。本学の顧問弁護士である高橋久善先生を講師に招き、「職場におけるハラスメント」加害者にも被害者にもならないために「〜」という演題で、講演をいただいた。ハラスメントの事例や被害防止への講義内容で、日頃聞くことのできない貴重な講演であり、教職員一同熱心に耳を傾けていた。

午後からは、12時半よりFD部門の研修会がスタートした。初めに学長先生より、「高等教育無償化と成績評価の在り方等、本学の教員として備えるべき資質、職責を再認識する内容であり、大変貴重なお話を頂戴した。その後、学園教育充実研究会主任から「グループディスカッションについて」、ディスカッションのテーマや内容について説明があった。12グループに分かれ、「学生の考える力を引き出す授業の再考」というテーマで、「授業準備」「授業展開」「予習復習」「成績評価」の4項目について、学生の考える力を引き出す授業プランを各グループにおいてディスカッションした。各グループでは、熱心に意見交換をする様子、真剣に話し合っている姿が見られた。ポスターセッションでは、学生の考える力を引き出す授業プランについて、様々なアイデアが発表され



FD部門ポスターセッションの様相

最後に建学記念講堂に集合し、FD部門はポスター発表、SD部門は口頭による実施報告を行い、FD・SDの各部門の成果を共有し合った。教職員の質的向上を目指すには何が必要か、今後の課題と方策を再発見する機会となった。

2年目 162,000円(概算)
合計 345,000円(概算)
この他に、3年次夏期実施の玉川大学(東京)スクーリング参加にあたっては、2〜3週間程度の宿泊費・生活費が必要になります。

2020年度入学者選抜日程

●募集人員

【大学院】

本大学院は、本大学家政学部人間生活学科及び食物栄養学科を基礎に、人間生活学研究科人間生活学専攻の修士課程(2年)、さらに博士(後期)課程(3年)を設けている。

○人間生活学研究科

修士課程10名(含昼夜開講制)

博士(後期)課程3名

【大学】

家政学部人間生活学科40名
(生活総合コース10名・福祉コース20名・建築デザインコース10名)
家政学部食物栄養学科80名

【大学3年次編入】

本大学では、両学科とも3年次への編入を認めている。募集人員は両学科とも各10名。

短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程を卒業、修了または見込みが条件であるが、同等以上の学力があると認められた者も出願できる。

【短期大学部】

健康栄養学科

70名

幼児教育学科

125名

チャイルド・ミュージックコース

15名程度

地域創成学科

80名

【専攻科文化化学専攻】

短期大学の専門教育の基礎の上に、より専門的知識を体系的に学んで総合的な判断力、豊かな人間性を培う。大学評価・学位授与機構の審査をパスすると「文学士」の学位を得ることができ。

●選抜方法

推薦生(特待生/指定校/公募/専門学科・総合学科)
社会人・特別(社会人/高等専門/専修学校/高認合格者/外国人留学生/帰国子女)

高大連携生(本附属高校生)

AO生(自己推薦)

一般生・センター試験利用

●選抜日程(別項参照)

●AO生選抜日程 I期・II期募集

終了。III期は短大のみ実施いたします。

就職部より

今年の就職活動は事前に業界を絞り、学業に負担のない範囲で活動している学生の増加がみられている。大学の就職は昨年よりも早いペースで内定が進み就職率も高い。短大の幼児教育学科は、9月以降本格的に就職活動が始まる。これから健康栄養学科や来年初めての卒業生を送り出す地域創成学科は、来年3月の卒業までに全員の就職内定を目指していきたい。

9月5日に、インターンシップの報告会を終えた。学生は各自の目標設定で『気づくこと』『視野を広げる』『足りない能力を見つける』等があった。主体的な取り組みが見られ、協力することの大切さや思いやり、技術や専

門知識不足の反省報告があった。参加した企業の方は、今後の参考になる楽しい報告会で、採用に効果があることを実感しているようだった。受け入れ企業の皆様には、より多くの就業体験ができるように、プログラムを組み、まだ実習もしていない不安を抱えた学生に親切にご指導頂き、心から御礼を申し上げます。

今、先の見えない不安や孤独感が社会を覆っている。2015年の国連総会で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」(17のゴールと169のターゲットで構成されている)30年を目標に自主的な取り組みを基本に据えて、やれる人がやれるところから着手しようというルールだ。誰もが自己実現に向けて邁進していける社会である。自分の目標を明確にして、前向きに一歩踏み出してほしい。

2020年度入学者選抜日程

学部	選抜方法		出願期間		選抜日	合否通知発送日	入学手続き締切日
	指定校推薦生	専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
大 学	公募推薦生	I期 専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
		II期 専願	11月15日(金)~11月26日(火)	12月7日(土)	12月17日(火)	1月6日(月)	
	専門学科・総合学科推薦生	I期 専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
		II期 専願	11月15日(金)~11月26日(火)	12月7日(土)	12月17日(火)	1月6日(月)	
	特待生	専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
	高大連携生	専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月1日(金)	11月13日(水)	11月26日(火)	
	社会人・特別	I期 専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
		II期 専願	11月15日(金)~11月26日(火)	12月7日(土)	12月17日(火)	1月6日(月)	
	一般生 センター試験 利用入学者選抜	I期 併願可	1月10日(金)~1月21日(火)	2月1日(土)	2月13日(水)	【第1回】2月21日(金) / 【第2回】3月13日(金)	
		II期 併願可	1月31日(金)~2月11日(火)	2月21日(金)	3月4日(水)	3月13日(金)	
III期 併願可		2月19日(水)~3月7日(土)	3月13日(金)	3月19日(木)	3月25日(水)		
短 期 大 学 部	指定校推薦生	専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
	公募推薦生	I期 専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
		II期 専願	11月15日(金)~11月26日(火)	12月7日(土)	12月17日(火)	1月6日(月)	
	専門学科・総合学科推薦生	I期 専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
		II期 専願	11月15日(金)~11月26日(火)	12月7日(土)	12月17日(火)	1月6日(月)	
	特待生	専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
	高大連携生	専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月1日(金)	11月13日(水)	11月26日(火)	
	社会人・特別	I期 専願	10月11日(金)~10月22日(火)	11月2日(土)	11月13日(水)	11月26日(火)	
		II期 専願	11月15日(金)~11月26日(火)	12月7日(土)	12月17日(火)	1月6日(月)	
	一般生 センター試験 利用入学者選抜 AOⅢ期★	I期 併願可	1月10日(金)~1月21日(火)	2月1日(土)	2月13日(水)	【第1回】2月21日(金) / 【第2回】3月13日(金)	
II期 併願可		1月31日(金)~2月11日(火)	2月21日(金)	3月4日(水)	3月13日(金)		
III期 併願可		2月19日(水)~3月7日(土)	3月13日(金)	3月19日(木)	3月25日(水)		

★AOⅢ期は専願になります

2020年度入学者選考に関する日程 附属高等学校

【附属高等学校】普通科…90名/音楽科…15名/美術科…20名/食物科…35名

■2020年度入学者選考に関する日程一覧

	推薦生		特待生	一般生
	専願	併願		
出願期間	令和2年1月8日(水) 9:00~16:00・1月9日(木) 9:00~12:00 【郵送の場合、令和元年12月18日(水)~令和2年1月9日(木)まで受付可】			
選考日	令和2年1月22日(水)		令和2年1月22日(水) 令和2年1月23日(木) ※部活動特待生は22日のみ	令和2年1月23日(木)
合格発表日	令和2年1月29日(水) 12:00			
入学手続き期間	専願推薦生 令和2年1月30日(木)~2月6日(木) 併願推薦生 【第1次】令和2年1月30日(木)~2月6日(木) 【第2次】令和2年1月30日(木)~3月16日(月)		令和2年1月30日(木)~2月6日(木)	【第1次】令和2年1月30日(木)~2月6日(木) 【第2次】令和2年1月30日(木)~3月16日(月)

附属高校 学校見学会開催

附属高校の令和元年度「第一回学校見学会」が、7月28日に開催され、郡山市内はもとより県内外各中学校から中学生、教員、保護者合わせて約550名が本校を訪れた。

全体会は建学記念講堂大ホールにおいて、放送部員の今村友里、伊東玲奈による楽しい司会進行で進められた。最初に佐々木貞子校長より歓迎の言葉があり、その後、沼田清香生徒会長の歓迎挨拶があり、引き続き本校生徒代表(普通科・君島里南、音楽科・遠藤佳乃、美術科・大山愛未、食物科・土屋香凛)による動画とパワーポイントを用いた各学科の説明が、高校生活の実体験を踏まえ、親しみやすい内容で行われた。

休憩を挟んだ後は、まず最初に高校の全部活動が参加した紹介動画を放映した。動画の中では本校の日頃の部活動の様子が映し出され、最

10月1日から 願書受付開始 附属幼稚園

10月1日(月)より令和2年度の入園願書受付を開始いたします。今年度も2・満3歳児クラスから年長組まで募集しております。おかげさまで2・満3歳児クラス及び年少組にしましては、園児数の関係で年度途中からの入園について場合によってはお引き受け出来ない場合もございます。ご希望の方はお早めにお問い合わせください。たくさん遊んで、たくさん考え、幼児期に必要な創造的な思考力を育てます。どうぞよろしく願っています。

後には各部活動がおののけのモチベーションを高めました。

その後は恒例の部活動の演技・演奏披露となり、合唱部・マーチングバンド部が参加し、幕を降ろした。

9月8日には、第二回の学校見学会が行われ、この日には午後には各学科・部活動体験も行われた他、希望者は大学・短期大学のキャンパスツアーに参加し、充実した一日を過ごした。



全体会での生徒会長の挨拶

特集 私たちの学園 令和元年度 オープンキャンパス

郡山女子大学大学院

郡山女子大学

郡山女子大学短期大学部

本学に進学を希望する高校生と、保護者、高校教員を対象とした令和元年度のオープンキャンパスが6月16日、7月7日、8月3日、9月8日に開催された。10月12日・13日のもみじ会でもミニオープンキャンパスが予定されている。

模擬授業に出席し、施設を見学して志望学科の先生方や在学生のメープルレディと語り合ったりできる唯一の機会。東北各県や新潟、富山、栃木からの参加者もあった。各科が実施した模様を紹介する。



●大学／家政学部 人間生活学科

◇生活総合コース「所変われば生活かわる 世界の暮らしを見てみよう」
オーストラリアなどの生活をおりまぜながら、生活の質について考えた。
◇福祉コース「人々の暮らしを支えるソーシャルワーカーとは」
相談援助の職場は広がっている。ソーシャルワーカーについて知ることから始めよう。

◇建築デザイン「建築CGでデザインを体験。簡単CGで理想の住宅を作ろう」
簡単な住宅CG製作を体験し、理想の住宅を製作してみた。



建築模型製作に挑戦

●大学／家政学部 食物栄養学科

「給食施設で使用されている調理器具について」
給食施設で使用されている様々な調理器具を紹介。



食品の色が変化する仕組みを実験

●短大／健康栄養学科

「糖質＆カロリーオフのおからケーキを作ろう」
カルシウムやビタミン類に富む栄養の宝庫「おから」を使って、ケーキを作った。



七夕をお菓子上で表現

●短大／幼児教育学科

歌あそびやリズムあそびの体験や、入試に向けてリズム模様の練習も行った。
「チャイルドミュージックコース」
音楽表現のコツを知ろう。楽器や歌の表現方法をアドバイスした。



子どものころについて学んだ

●短大／地域創成学科

「印刷の歴史と会津型染め」
様々な印刷技法とその歴史を学び、会津地方に伝わる会津型染めについてお話を聞いた。



考古学で縄文時代を体験

■同時開催「保護者向け講演会」

年々保護者の参加が増加していることを受けて、保護者向けのプログラムを追加した。
講師：仲田佐和子（入学事務・広報部副部長）
演題：「本学のサポートシステムについて」
減免制度、奨学金、家庭寮について

全国大会に出場

バレーボール部

バレーボール部27名は、7月23日から宮崎県都城市早水公園体育文化センターを会場に開催された全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技（南部九州インターハイ）に福島県代表として出場してまいりました。

結果としては、予選グループ戦で敗退してしまいましたが、点差が離れても最後まで諦めずに100%の力を出して臨むことに心がけて戦いました。この全国大会という大きな経験がこれからの選手の成長に十分活かされていくと思っております。負けた悔しさを忘れず、勝つ喜びを全員でいつまでも感じられるようにこれからも全員バレーで頑張っていきたいと思います。



福島県代表として堂々と戦った選手たち

ハンドボール部

私達は、この夏、熊本県山鹿市で行われた全国インターハイに出場してきました。1回戦敗退と悔しい結果になってしまいましたが、自分たちらしく、粘り強い試合をすることができたと思います。高校入学から2年6ヶ月、先生に教えていただいたことを出し切り、悔いなく試合ができて、附属高校でハンドボールを続けてきて良かったと思えました。また、日頃から応援してくださる全ての方々への感謝の気持ちをコートの中



最後まで笑顔で戦った3年生

で表現出来たのではないかと思います。附属高校ハンドボール部の伝統を引き継ぐことができたのも、家族をはじめいろいろな方々の支えがあったからだと思います。たくさんの方々の応援をありがとうございました。

新体操部

私たち新体操部は、響かせる 我らの魂 南の空へのスローガンのもと、雄大な桜島がシンボルの鹿児島県で開催された南九州インターハイに出場してまいりました。今年度は個人・団体の両競技への出場権を獲得し、個人競技は5年ぶりの出場で五十嵐由（3年）がボールとクラブの2種目を堂々と演技し、団体競技は3年生1名・1年生5名のメンバーで「フォーミスの演技をする」という目標を掲げ、全国の大舞台に挑みました。世界で活躍している日本のトップクラスの選手が同じフロアで演技するのを目の当たりにして圧倒されながらも、この舞台に立つことができる喜びを噛みしめてまいりました。ご指導くださった先生方、みなさまのご声援抜きには成し得なかったものと感謝しております。また、共に練習



新体操部：鹿児島アリーナにて

剣道部

「高校生最高の舞台を終えて」
3年2組 剣道部 伊藤 風佑
私が附属高校への入学を決めたのは、中学時に叶えられなかった全国大会出場の夢を高校で果たすためです。

附属高校剣道部は、松尾先生のご指導のもと多くの先輩方が全国を経験し、人としての生き方も剣道を通して学べる唯一の学校だからです。剣道部の素晴らしい仲間とめぐり会い、「インターハイ出場」という目標に向かって汗を流した時間は、私にとって最高の宝物となりました。試合は1回戦敗退と悔しい結果でしたが、応援していただいたたくさんの方々に心から感謝し、最高の舞台に立てた自信を自分の力に変えて、次の新たなステージでまた全国を目指して頑張りたいと思います。



剣道部：熊本県立総合体育館にて

卓球部

3年1組卓球部 伊藤 笑
鹿児島市で開催された全国インターハイにダブルスとシングルスで出場して参りました。今まで応援してくださった方々、支えてくれた仲間への感謝の気持ちを込めてプレーしようと思ひ、練習を重ねて来ました。

ダブルスは、京都府代表と対戦しましたが、会場の卓球台の弾み方になかなか対応することができず、フルゲームまでもつれたものの惜敗しました。自分たちのプレーができないまま敗れ、悔しかったです。シングルスでは、「ダブルスの悔しさを晴らし、一試合でも多く勝ちたい」という気持ちで臨みました。1回戦は兵庫県代表、2回戦は三重県代表と対戦し、緊張もありましたが自分のプレーを出しきることができ、勝つことができました。3回戦で埼玉県代表に敗れましたが、3年間目標にしていた夢の舞台で2回勝つことができ、大きな自信になりました。



卓球部：ダブルスで健闘した伊藤 國分組

NEWS 学園ニュース

感動は無量大 南部九州高校総体闘いのあと

●バレーボール

▽予選グループ戦

郡山女子大附属0-2大阪国際滝井(大阪)

▽敗者復活戦

郡山女子大附属0-2日立(茨城)

●ハンドボール

▽1回戦

郡山女子大附属20-30千原台(熊本)

●卓球

▽女子ダブルス

1回戦 伊藤 笑・国分陽奈2-3 和泉・大村(京都・龍谷大平安)

▽女子シングルス

1回戦 伊藤 笑3-0山口絢子(兵庫・兵庫)

国分陽奈1-3鷺山春子(茨城・明秀学園日立)

2回戦 伊藤 笑3-0番条梨沙(三重・白子)

3回戦 伊藤 笑0-3香取位圭(埼玉・正智深谷)

●剣道

▽個人戦

1回戦敗退 伊藤風侑

●新体操

▽女子団体 出場

▽個人総合

3年 五十嵐由 出場

●ハンドボール

監督 富本栄次(附属高校教員)

選手 宗像優花・阿久津乃愛・上野沙耶・田母神怜奈・中畑心里・鹿子田楓花・岩谷香澄

協会派遣 新方里桜

スポーツクライミング優勝

▽優勝 滝口 萌(附属高校1年)・林あいら(湯本)組 *茨城国体出場!



ボルダリング競技に臨む滝口さん

第59回県高校新人体育大会 陸上競技県南地区大会

▽100m

6位 宇野 長月

▽200m

7位 宇野 長月

▽800m

4位 橋本 暖重

▽400m障害

5位 佐々木さら

▽400mリレー

5位 山口 紗英

▽砲丸投げ

8位 国分 倫佳

▽円盤投げ

5位 有賀 未桜

▽やり投げ

8位 今井 千愛

▽総合

1位 今井 千愛

2位 大橋 ミチヨ

3位 星 凜

4位 星 凜

5位 星 凜

6位 星 凜

7位 星 凜

8位 星 凜

9位 星 凜

10位 星 凜

11位 星 凜

12位 星 凜

13位 星 凜

14位 星 凜

15位 星 凜

第70回県南美術展

▽入選

伊藤 仮名(短・地域創成1年)

高橋かすみ(短・地域創成1年)

永山美智佳(短・地域創成2年)

高橋 舞花(短・地域創成2年)

▽佳作

井上ゆう(高校美術科 3年)

▽青少年奨励賞

橋本 怜奈(高校美術科 3年)

大山 愛未(高校美術科 3年)

▽創立70周年記念賞

早川 仁(短大・幼教教員)

▽最優秀賞

渡辺乃映(高校食物科 2年)

▽優秀賞

柳沼 萌(高校食物科 3年)

橋本ひかり(高校食物科 1年)

▽佳作

安斎 郁美(高校食物科 2年)

新田 奈美(高校食物科 2年)

矢部 若菜(高校食物科 3年)

鈴木 楓葉(高校食物科 1年)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽日本画 公募

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

小池和妃(全国大会へ)

▽銅賞

短大・地域創成学科 デッサン講習会を開催

短大・地域創成学科のデッサン講習会が7月19日(21日)芸術館で開かれ、県内外から25人が参加した。

受講者は、講習会の中で制作したデッサン作品を1点提出することに

より、2020年度郡山女子大学短期大学部地域創成学科入学の基礎

能力調査(推薦制、社会人・特別の選抜試験)に代えることができる

とあつて、熱心に取り組んでいた。(講習会で制作した作品は、AO入試でも

持参作品として提出可能)

▽学校長賞

3年2組 「証」

▽金賞

2年1組 「小さな恋のうた」

▽優良賞

1年食物 「COSMOS」

2年食物 「たしかごと」

3年3組 「明日へ」

▽健康栄養学科・

會田久仁子教授が学会賞受賞

8月26日、中村学園(福岡県)で開かれた日本調理科学会(香西みどり

会長)で学会賞を受賞した。「伝統発

酵食品に関する食文化的、食品衛生

学的および微生物学的研究」が高く

評価された。

▽健康栄養学科・

會田久仁子教授が学会賞受賞

8月26日、中村学園(福岡県)で開

かれた日本調理科学会(香西みどり

会長)で学会賞を受賞した。「伝統発

酵食品に関する食文化的、食品衛生

学的および微生物学的研究」が高く

評価された。

▽健康栄養学科・

會田久仁子教授が学会賞受賞

8月26日、中村学園(福岡県)で開

かれた日本調理科学会(香西みどり

会長)で学会賞を受賞した。「伝統発

酵食品に関する食文化的、食品衛生

学的および微生物学的研究」が高く

評価された。

▽健康栄養学科・

會田久仁子教授が学会賞受賞

8月26日、中村学園(福岡県)で開

かれた日本調理科学会(香西みどり

「暮らしのページ」市民講座開催

大学・人間生活学科が7月20日、創学館で「暮らしの1ページ」と題した市民講座を開いた。

地域社会への知の還元を目的に開かれたもので、同学科のダニエル・ホーナー先生が「英語・生活言語」、福祉コースの堀琴美先生が「ネット・ゲーム依存と子どもの発達」について、ネット・ゲームは心と脳に何をもちたらすか、建築デザインコースの長田城治先生が「建築のミカタ」建築動物大博覧会」と題して講演。会場には多くの市民が詰めかけ熱心に聞き入っていた。

講演する堀琴美先生

日本家政学会東北・北海道支部 第63回研究発表会

日本家政学会東北・北海道支部の第63回研究発表会が、9月7日、郡山市民プラザで開かれた。大会には家政科系の教員や学生など40人が参加。

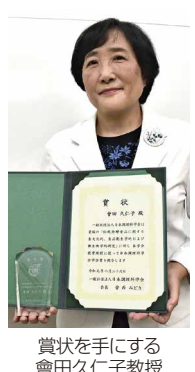
伝統的な郷土料理の食文化及び調理科学的視点からの研究・精神疾患を抱える対象者向けの栄養指導ツール作成の試みなど16の演題についてポスター発表と口頭発表を行った。このうち健康栄養学科の坂上茂教授と金子依里香准教授が「オヤマボクチの葉を用いた凍み餅」の主要成分について発表した。席上、佐々木ひとみさんとみさんら4人に学生賞が贈呈された。

学生賞を贈られた皆さん

マーチングバンド部 「感謝」の気持ちを込めて

私たちは、「明るいバンド、強いバンド、人間性あふれるバンド」をモットーに、日頃から全体的なこと、支えて下さる方に感謝の気持ちを込め、日々の練習に励んでいます。今年度は、昨年度に引き続き、地域の催事に参加させていただく機会が多く、貴重な経験をさせていただき、私たち自身もより一層成長することができました。また、今年度は「The Divine Comedy」Hardships in life can reach us paradise」をテーマに、大会に臨みます。人生の中には大きな波があり、その大きな波こそが私たちを、良い方向へと導いていくのだと思っています。このテーマを表現できるように、私たちらしい演奏演技をしたいと思います。また、応援してくださる地域の方、保護者、卒業生、学園関係者に恩返しができるように、精一杯頑張ります。

「自分たちらしい演奏を!」マーチングバンド部



賞状を手にする會田久仁子教授

学校法人 郡山開成学園

平成30年度 事業報告

一、法人の概要

(1) 建学の精神
本学園は、建学の精神「尊敬」「責任」「自由」を教育目標としている。

(2) 学校法人の沿革
○法人名 学校法人郡山開成学園
(創立昭和22年4月22日)
○所在地 福島県郡山市開成三丁目25番2号

○代表者 理事長 関口修
○設置学校名
郡山女子大学大学院
開設・修士課程平成4年4月
博士課程平成8年4月

郡山女子大学
開設・昭和41年4月
郡山女子大学短期大学部
開設・昭和25年4月
郡山女子大学附属高等学校
開設・昭和32年4月
郡山女子大学附属幼稚園
開設・昭和30年4月

○学校長名
郡山女子大学
学長 関口修
郡山女子大学短期大学部
学長 関口修
郡山女子大学附属高等学校
校長 佐々木 貞子
郡山女子大学附属幼稚園
園長 賀門 康博

(3) 学校・学部・学科等の入学定員学
生数の状況(平成30年5月1日現在)
在籍総数 1,388名
前年度比74名増
学則等収容定員 2,389名

表① 院生・学生・生徒・園児在籍総数[1,388名:前年度比 74名増]学則等収容定員[2,389名]

Table with columns: 課程名, 在籍数, 入学定員, 在籍学生数 (各学年), 合計, 収容定員

Table with columns: 学科名, 在籍数, 入学定員, 編入定員, 在籍学生数 (各学年), 合計, 収容定員

Table with columns: 学科名, 在籍数, 入学定員, 在籍学生数 (各学年), 合計, 収容定員

Table with columns: 学科名, 在籍数, 入学定員, 在籍学生数 (各学年), 合計, 収容定員

Table with columns: 専攻科, 在籍数, 入学定員, 在籍学生数 (各学年), 合計, 収容定員

Table with columns: 附属幼稚園, 在籍数, 在籍園児数 (各学年), 合計, 収容定員

表② 教職員数(平成30年5月1日現在)

Table with columns: 学校別, 教員数, 職員数, 非常勤, 合計

☆福島学習センター出向職員 5名

二、事業の概要(当該年度)
本学の建学の精神である「尊敬・責任・自由」と学園の基本方針である「品位高尚」「秩序儉約」「創造自立」をもとに、それぞれの学科、部署において計画した教育・運営に関する事項を実施した。

(1) 教育等実施内容
各部署毎に年度当初に立てた計画に基づき、計画(Plan)、実施(Do)、評価(Check)、改善(Act)のPDCAサイクルに従い、教育活動並びに事務活動を行った。

大学院3名・大学91名・3年編入学7名・短大272名・専攻科2名・高校148名・幼稚園36名・計559名(前年度比:33名増)
(3) 平成30年度修了生・卒業生
大学院3名・大学74名・短大251名・専攻科1名・高校87名・幼稚園34名 計450名

・第54回学園教育充実研究会(大学、短大、事務局)
・大学・短大大運動会
・大学院第24回、大学第50回、短大第68回、専攻科第18回卒業式

観、ハロウィンパーティー、七五三、園内発表会、クリスマス会、おもちつき、節分のおあつまり、お別れ会食、親子パーティー、父母講座、KGCマミークラブ、避難訓練、延長保育など

優秀賞・講評者特別賞
・第37回福島県高等学校総合文化祭 自然科学部門 奨励賞
・第5回イモラ国際ピアノコンクール本選出場

○実施した主な事業
・第64回入学式
・第62回入学式・関口育英奨学生認定式
・学校見学会
・入試内容説明会

・第64回福島県高等学校体育大会バレーボール 第2位
・第71回福島県総合体育大会 少年女子 バレーボール 第1位

○家族会
家族会役員・常任委員合同委員会、家族会総会、家族会方別教育懇談会開催時期は6月下旬〜7月下旬

平成30年度 決算報告

学校法人郡山開成学園の平成30年度決算について、東邦監査法人の監査を受け、理事会・評議会にて報告、決定されましたので、その概要をご報告いたします。

平成30年度資金収支計算書において、前年度繰越支払資金を加えた資金収入合計は、3,418,583,303千円となり、予算より133,041千円下回りました。これは、学生生徒納付金収入、雑収入では見込みを上回りましたが、主として、補助金収入で見込みを下回ったためです。

資金支出は、管理経費支出で見込みを下回りましたが、人件費支出、教育研究経費支出、施設関係支出等で見込みを上回ったため、2,600,628千円となりました。

その結果、翌年度繰越支払資金は817,955千円となり、予算より13,050千円減となりました。

補助金収入(国庫補助金収入)が見込みを下回りました。

隣地所有者からの要請に基づき一部の土地を売却したため。



① 資金収支計算書

資金収支計算書について、その主な内容をご報告いたします。平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Includes sub-sections for (収入の部) and (支出の部).

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Continuation of the financial statement.

④ 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告いたします。平成31年3月31日現在

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Includes sub-sections for (資産の部) and (負債の部).

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Continuation of the balance sheet.

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Continuation of the balance sheet.

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Continuation of the balance sheet.

⑤ 財産目録総括表

財産目録について、その主な内容をご報告いたします。平成31年3月31日現在

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 金額, 備考. Summary of assets and liabilities.

千円となり、基本金組入額合計△9,631千円を加えた当年度収支差額は△4,582,200千円となりました。

従って、当年度収支差額は△4,582,200千円に、前年度繰越収支差額△8,108,860千円を加えた翌年度繰越収支差額は、△8,567,080千円となりました。

一方、貸借対照表では、資産に関しては、将来に備え、教育、研究、施設等を充実させるため、資金を計画的に積立て、安全で有利な資産運用に努めております。

また、負債に関しては、退職給与引当金の計上、及び次年度授業料等前受金期末未払金等以外には、金融機関等からの借入金もなく、健全な財務状況にあります。

平成30年度末の正味資産は、前年度比448,589千円減少し、6,765,384千円となっております。

監査報告書

令和元年5月28日 学校法人 郡山開成学園 監事 橋本 忠雄 監事 遠藤 武士

私たちは、学校法人郡山開成学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び附属明細表)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

私たちは監査にあたり、理事会その他重要な会議に出席するほか理事からの業務の報告を聴取し、重要な決済書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続を実施しました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する事実はないことを確認いたしました。

② 活動区分資金収支計算書

活動区分資金収支計算書について、その主な内容をご報告いたします。平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

Table with 3 columns: 科目, 金額. Activity-based financial statement.

Table with 3 columns: 科目, 金額. Continuation of activity-based financial statement.

③ 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書について、その主な内容をご報告いたします。平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Business activity financial statement.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Continuation of business activity financial statement.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Continuation of business activity financial statement.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Continuation of business activity financial statement.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Continuation of business activity financial statement.

除却資産99,126千円の計上により基本金組入額が減少したためです。

土地の売却差額を計上しました。

第55代ミスうねめに 石井美羽さん

第55代ミスうねめに石井美羽さん(短大・幼児教育学科2年)が選ばれた。8月に行われた郡山の夏の風物詩「郡山うねめまつり」の主役として祭りを盛り上げた。



うねめ姿の石井美羽さん

として、姉妹都市・奈良への親善訪問や観光キャンペーンなどを通じ、県内外で郡山の魅力を発信する。

大学生考案のお弁当

大学・食物栄養学科の学生が考案した「栄養バランスお弁当」が7月21日から23日まで、JA福島さくら旬の庭で販売された。弁当は2種類で、食物栄養学科2年の家久来優里さんの「野菜たっぷり初夏の回鍋肉弁当」と同2年井上あすかさんの「初夏の彩りバランス弁当」。

JA福島さくらと2016(平成

28)年に結んだ包括的連携協定に基づき3年目の実施となる今回は、食物栄養学科の学生80人が考案した弁当の中から2人の弁当が選ばれた。1個500円(税込)で、各日40食が販売された。



好評を博したお弁当

附属幼稚園同窓会が開かれました

7月31日、小学1年生から、中学2年生まで卒園生131名が幼稚園に集いました。スライム作りや紙粘土、割り箸鉄砲と久しぶりに会う友だちとの会話に花を咲かせつつ、幼稚園時代の懐かしい遊びを楽しみました。くじ引き大会や〇×クイズもあ

り、昼食には、幼稚園オリジナルブレンドの甘いカレーを食べました。「そうそう。この味」「懐かしいね」という声がかえり、おいしい味に舌鼓を打っていました。お子さんたちから、学校の話や部活動の話しを聞くと、お子さん達の成長に驚くと共に未来に向かって努力している姿に力をもらうひと時となりました。

わくわく子ども大学 in 郡山女子短大

8月10日(土)に第4回わくわく子ども大学in郡山女子短大が本学で開催されました。このイベントは地域貢献と郡山女子短大のPRを目的に行われ、郡山市内の幼児・小学生191名とその保護者が参加しました。当日は、11の体験ブースに分かれて、子どもたちと短大生が一緒に楽しく活動しました。また、今年も地元企業より、野菜、お米、お菓子、飲料水などのたくさんのお土産が参加者にプレゼントされました。さらには、柏屋のイメージキャラクターの「うすわくん」がオープニングでまんじゅうダンスを披露し、郡山市の「がくとくん」「おんぶちゃん」もイベントに



オープニングの様子

第73回もみじ会開催

本学園では「魅力ある地域社会の創成」令和の時代を考えるをテーマに、日頃の教育・研究を広く発表するもみじ会を次の日程で開催します。皆さん、お気軽にお出かけください。日時●10月12日(土)・13日(日)9:00-13:00 会場●学校法人開成学園*入場無料

鳥文斎栄之と人気浮世絵師たち 会期●10月8日(火)~13日(日) 9:00~16:00 ※8日は13:00開場 会場●郡山女子大学建学記念講堂 ギャラリー *入場無料 ○ミニオープンキャンパス 日時●10月12日(土)・13日(日)9:30~16:00 入学希望者の方も、ご家族やお友達と一緒ににお出かけください。*申し込みは不要です。 お問い合わせ●郡山女子大学入学事務 広報部 ☎0249324848

郡山女子大学 大学図書館

新しい本が届きました… 第11回

『予測の科学はどう変わる?: 人工知能と地震・噴火・気象現象』 井田喜明著, 岩波書店 請求記号 519.9||I

『新しい心のバリアフリーずかん: きみの「あたりまえ」を見直そう!』

中野泰志監修, ほるぷ出版 請求記号 369.27||Na

『このゴミは収集できません: ゴミ清掃員が見たあり得ない光景』 滝沢秀一著, 白夜書房 請求記号 518.54||Ta

『よしきた、ジーヴス』 P.G.ウッドハウス著, 森村たまき訳, 国書刊行会 請求記号 933.7||U

美術科

紙上美術展 89

郡山女子大学附属高校美術科3年生、絵画専攻者の作品です。授業のみならず、朝や放課後の時間を活用して熱心に制作を行っています。美術科では3年間の集大成として卒業作品展を実施しており、その展示に向けて制作した最初の作品です。



おおやま まなみ 大山 愛未

「百合」 F30号

日本画を選択して、初めて描いた作品です。扱ったことのない画材だったので、なかなか思うように描くことができず、慣れるまで苦労しましたが、一つひとつの作業を丁寧に行うことを意識しました。花びらの可憐な様子と背景の色合いにこだわって制作しました。これからの制作も頑張りたいと思います。



さとう 佐藤ひかり

「舞い上がる私の心。」 F50号

卒業作品展に出品する、1点目の作品です。自分の想いをキャンバスに表現することは本当に難しかったです。しかし、これまで美術科で学んできたことや、先生方のアドバイスを生かし作品を完成させることができました。そして、福島県総合美術展覧会に出品し、入選することができました。

木もれ陽

「過去は振り返らない」 何とも格好の良い台詞である。特定の誰かというわけではないが、魅力的な人物を紹介する番組で、よく聞く台詞である。過去の成功に縛られず、失敗を恐れずチャレンジする主人公。うん、やっぱり格好いい。素直に尊敬する。

人は年齢を重ね、経験を積んでくると、良くも悪くも、物事の仕組みが理解できるようになる。そして、いつの間にか、失敗をしない道を歩みがちになる。自分はどうかと考えると、少し残念な気持ちになった。

しかし、「ここは「開成の杜」である。無限の可能性を秘めた若者たちが、瞳を輝かせながら、現在を生きて、そして未来を語っている。 そのエネルギーに圧倒されながらも、共に語り、その夢の実現に携わっていると、自然と自分自身の若き頃が思い出され、明日を生きる糧になっていることに気付かされるのである。

過去に戻ることは出来ない。けれど、自分自身の原点を思い出し、明日への一歩を踏み出すためなら、過去を振り返ることも悪くはないと思う、今日この頃である。(ふ)